

奈良県推計人口年報

[令和6年10月1日現在]

- 1 奈良県推計人口
- 2 市町村別推計人口
- 3 世帯数
- 4 人口密度
- 5 人口性比
- 6 奈良県年齢別推計人口の状況

[令和5年10月1日～令和6年9月30日]

- 7 人口動態[自然動態及び社会動態]

令和7年2月

奈良県総務部知事公室政策推進課

利用される方へ

1 推計人口及び世帯数について

推計人口・世帯数は直近の国勢調査確定値を基礎として、これに住民基本台帳法に基づき各市町村に届出された出生・死亡・転入・転出等の数を加減したものである。なお、平成24年6月以前の推計人口については住民基本台帳法及び外国人登録法に基づいて算出している。(注)

2 県内移動者数について

県内の市町村間における転入・転出は、その届出時期が異なるため、同一期間中の転入者と転出者が一致しない。したがって、県内移動者数については、転入届を用いて算出している。

3 出生児・死亡者数について

本調査では、出生日・死亡日等にかかわらず、各市町村の住民基本台帳に記載・消除された時点で出生児・死亡者数をとらえている。(届出主義)

4 人口動態について

人口動態: 自然動態及び社会動態

自然動態: 出生及び死亡の動き [自然増減数 = 出生児数 - 死亡者数]

社会動態: 転入及び転出の動き [社会増減数 = 転入者数 - 転出者数]

県内転入(出)者 = 県内の市町村から県内の別の市町村へ転入(出)した者

県外転入者 = 県外から県内の市町村へ転入した者

県外転出者 = 県内の市町村から県外へ転出した者

(注) 平成24年7月9日の外国人登録法廃止及び住民基本台帳法改正により、外国人住民も住民基本台帳へ記載されることになったため、同年7月以降の推計人口は外国人住民を含む住民基本台帳登録者数の毎月の増減により算出している。

ホームページアドレス: <https://www.pref.nara.jp/6265.htm>

奈良県 推計人口

検索



1. 奈良県推計人口 (令和6年10月1日現在)

- 奈良県の推計人口 1,285,094人 [前年より10,587人(0.82%)減少]
- 平成12年以降、25年連続で減少

※前年とは、令和5年10月1日現在の推計人口を指す(以下同様)

図1 毎年10月1日現在の推計人口の推移

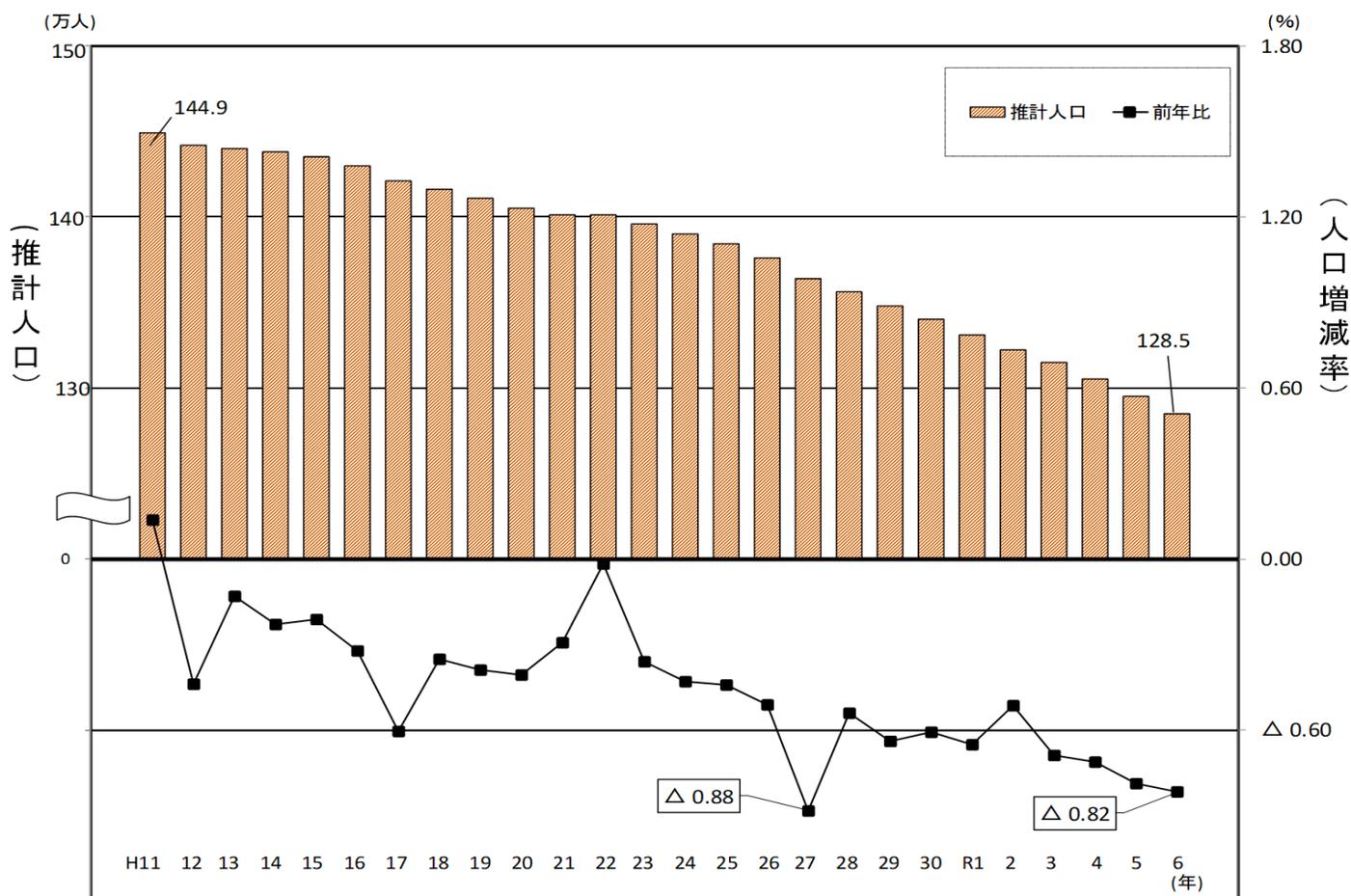


表1 毎年10月1日現在の推計人口の推移

年次	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
推計人口(人)	1,449,138	1,442,795	1,440,920	1,437,611	1,434,576	1,429,969	1,421,310	1,416,323	1,410,825
人口増減率(%)	0.14	△ 0.44	△ 0.13	△ 0.23	△ 0.21	△ 0.32	△ 0.61	△ 0.35	△ 0.39
年次	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
推計人口(人)	1,405,074	1,400,951	1,400,728	1,395,687	1,389,690	1,383,549	1,376,466	1,364,316	1,356,950
人口増減率(%)	△ 0.41	△ 0.29	△ 0.02	△ 0.36	△ 0.43	△ 0.44	△ 0.51	△ 0.88	△ 0.54
年次	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
推計人口(人)	1,348,257	1,340,070	1,331,330	1,324,473	1,315,350	1,305,981	1,295,681	1,285,094	
人口増減率(%)	△ 0.64	△ 0.61	△ 0.65	△ 0.52	△ 0.69	△ 0.71	△ 0.79	△ 0.82	

※ 図1及び表1の平成12年、17年、22年、27年及び令和2年の人口は国勢調査確定値である。

2. 市町村別推計人口

(令和6年10月1日現在)

○ 市部人口 1,021,891人 郡部人口 263,203人

○ 前年に比べ、すべての市町村において人口が減少した

減少数が多い上位3市町村 奈良市 2,217人、橿原市 670人、生駒市 605人
 減少率が高い上位3市町村 上北山村△6.42%、黒滝村△5.84%、御杖村△4.37%

図2 市町村別推計人口
(R6.10.1現在)

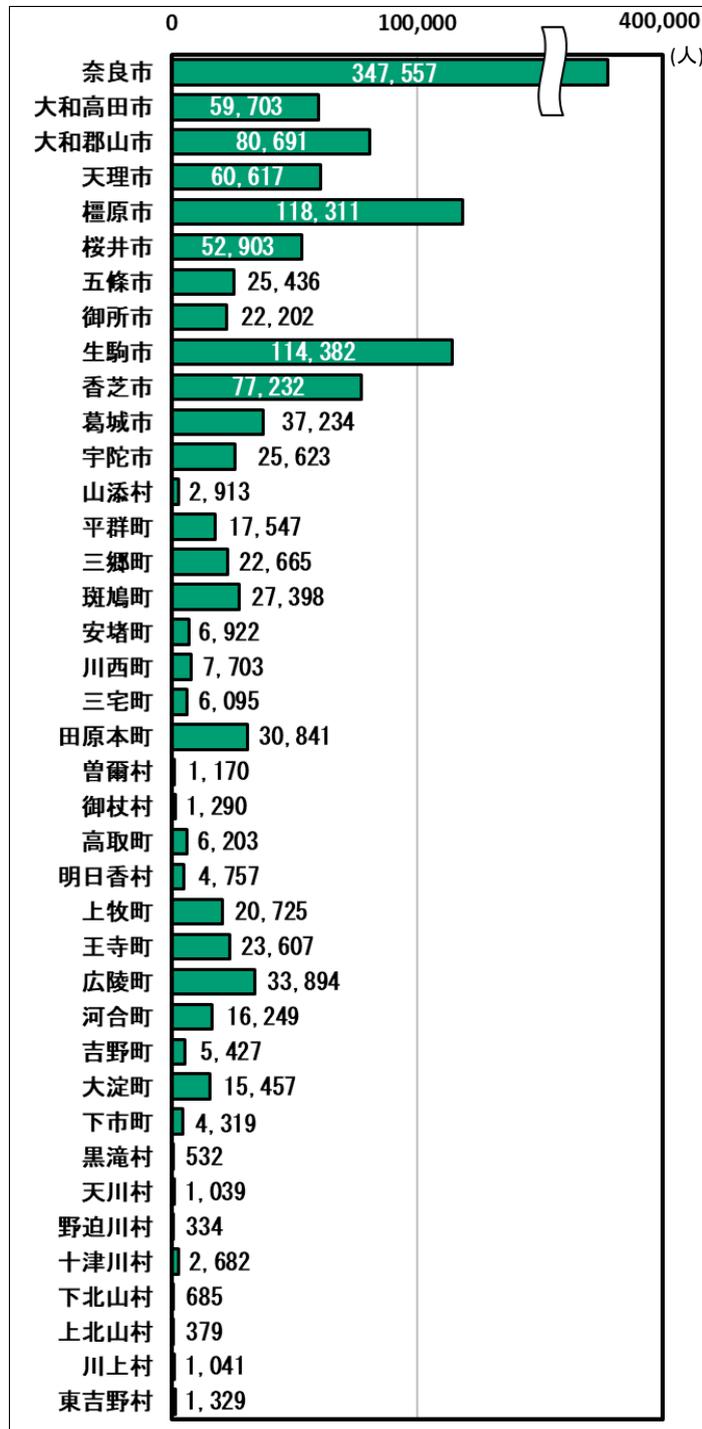
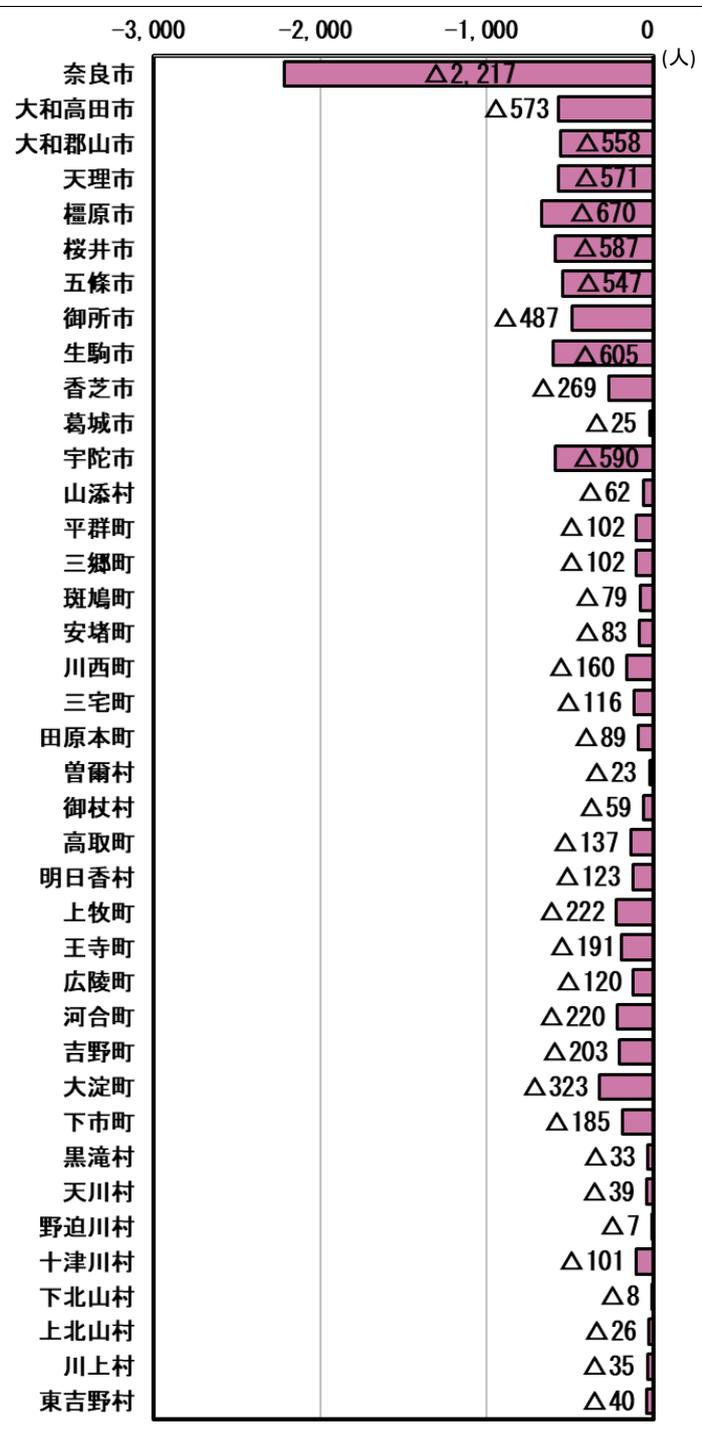


図3 市町村別推計人口増減数
(R5.10.1とR6.10.1の比較)

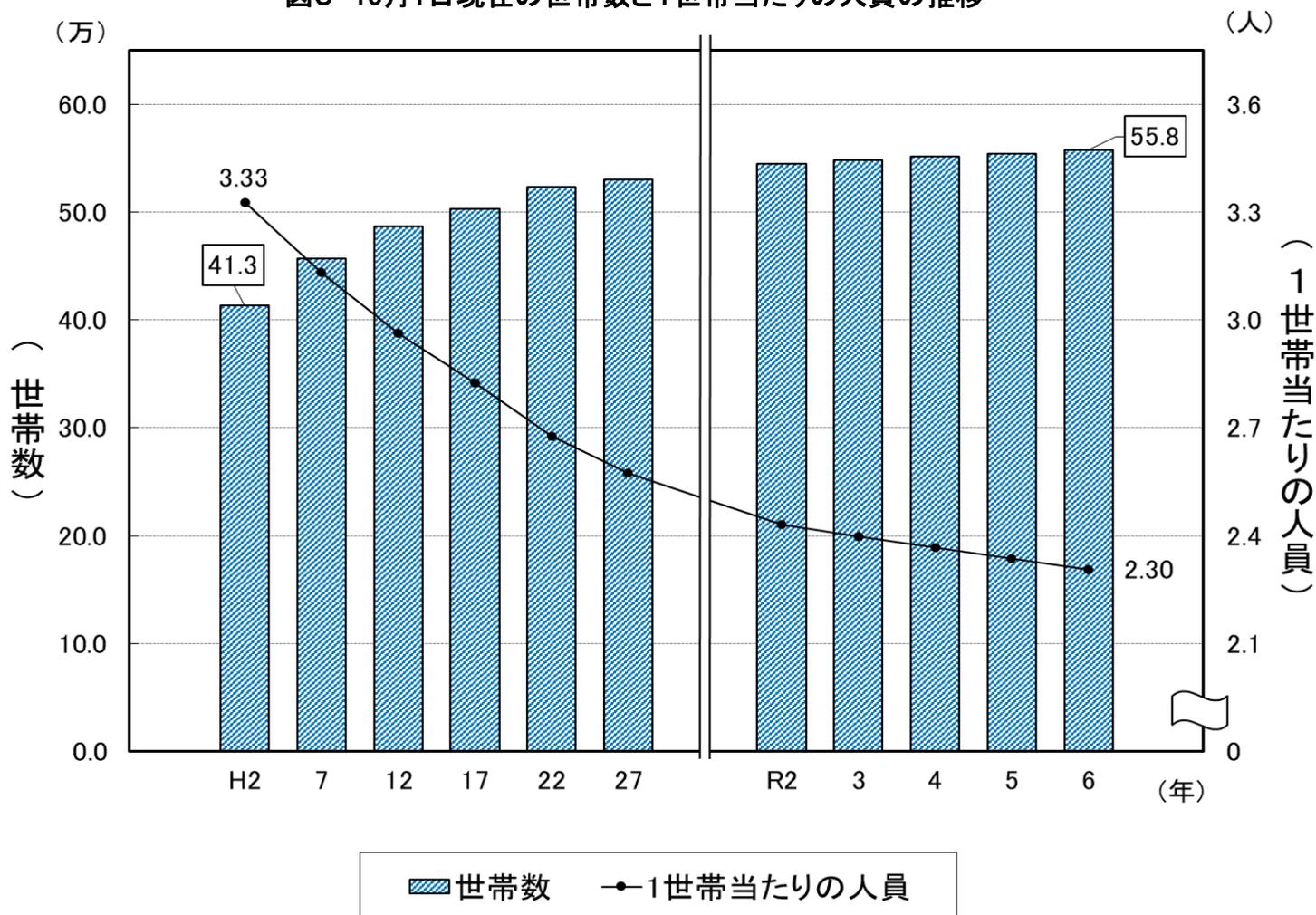


3. 世帯数

(令和6年10月1日現在)

- 奈良県の世帯数 557,634世帯 [前年より3,342世帯 (0.60%) 増加]
613,267世帯 (住民基本台帳による) [前年より3,342世帯 (0.55%) 増加]
- 1世帯当たりの人員 2.30人 [前年より0.04人減少]
2.10人 (住民基本台帳による) [前年より0.02人減少]
- 1世帯当たりの人員が多い市町村
上位3市町村 高取町 2.74人、山添村 2.70人、広陵町 2.68人
- 1世帯当たりの人員が少ない市町村
上位3市町村 上北山村 1.55人、下北山村 1.65人、野迫川村 1.68人

図5 10月1日現在の世帯数と1世帯当たりの人員の推移

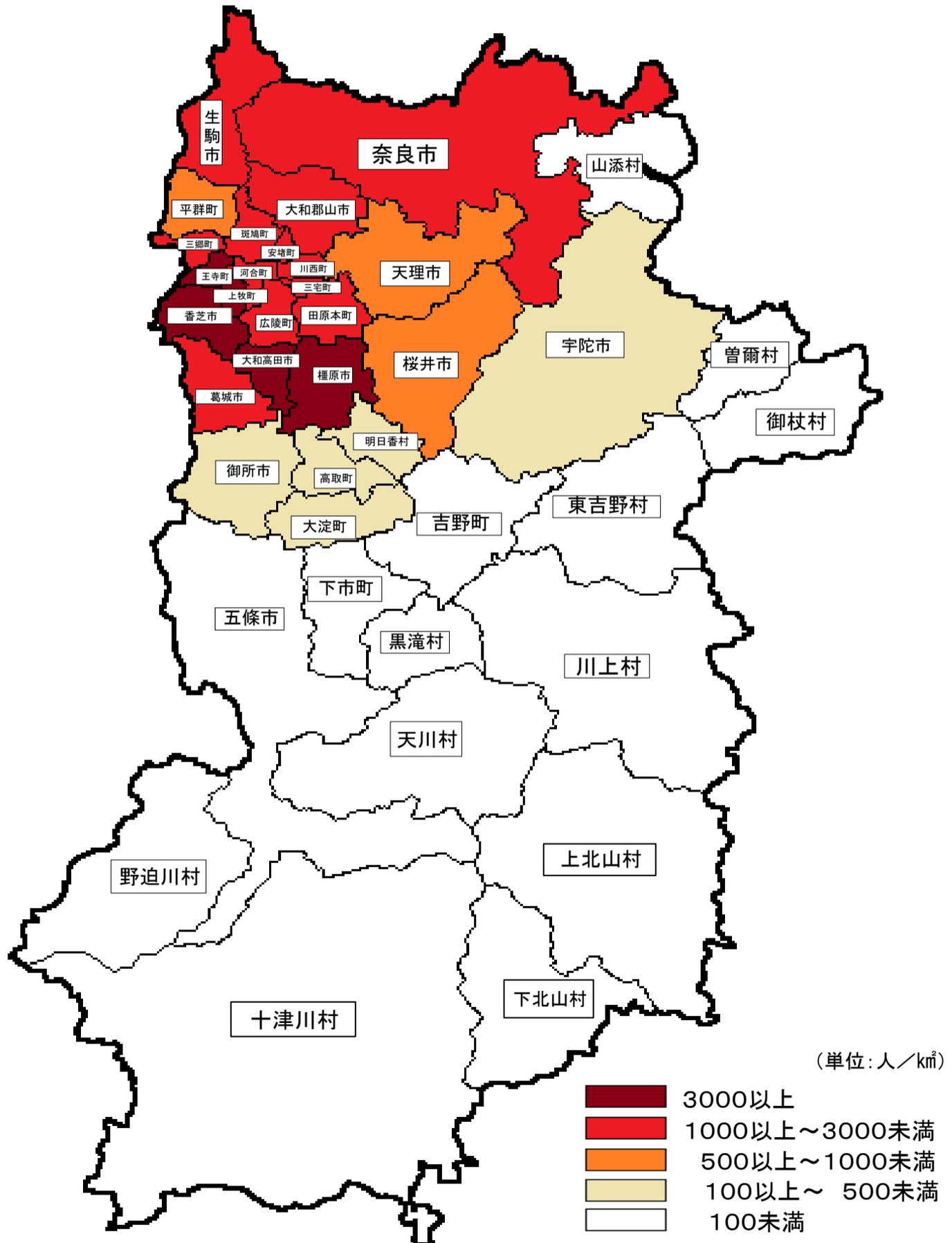


※平成2年から令和2年は国勢調査による。
令和3年以降は令和2年の国勢調査の確定値を基礎に推計した世帯数で表している。

4. 人口密度 [1km²当たり人口] (令和6年10月1日現在)

- 奈良県の人口密度 348.2人 (市部 803.2人、郡部 108.8人)
- 人口密度の高い市町村
上位3市町村 大和高田市 3,622.8人、上牧町 3,375.4人、王寺町 3,367.6人
- 人口密度の低い市町村
上位3市町村 上北山村 1.4人、野迫川村 2.2人、川上村 3.9人

図6 令和6年10月1日現在の市町村別人口密度

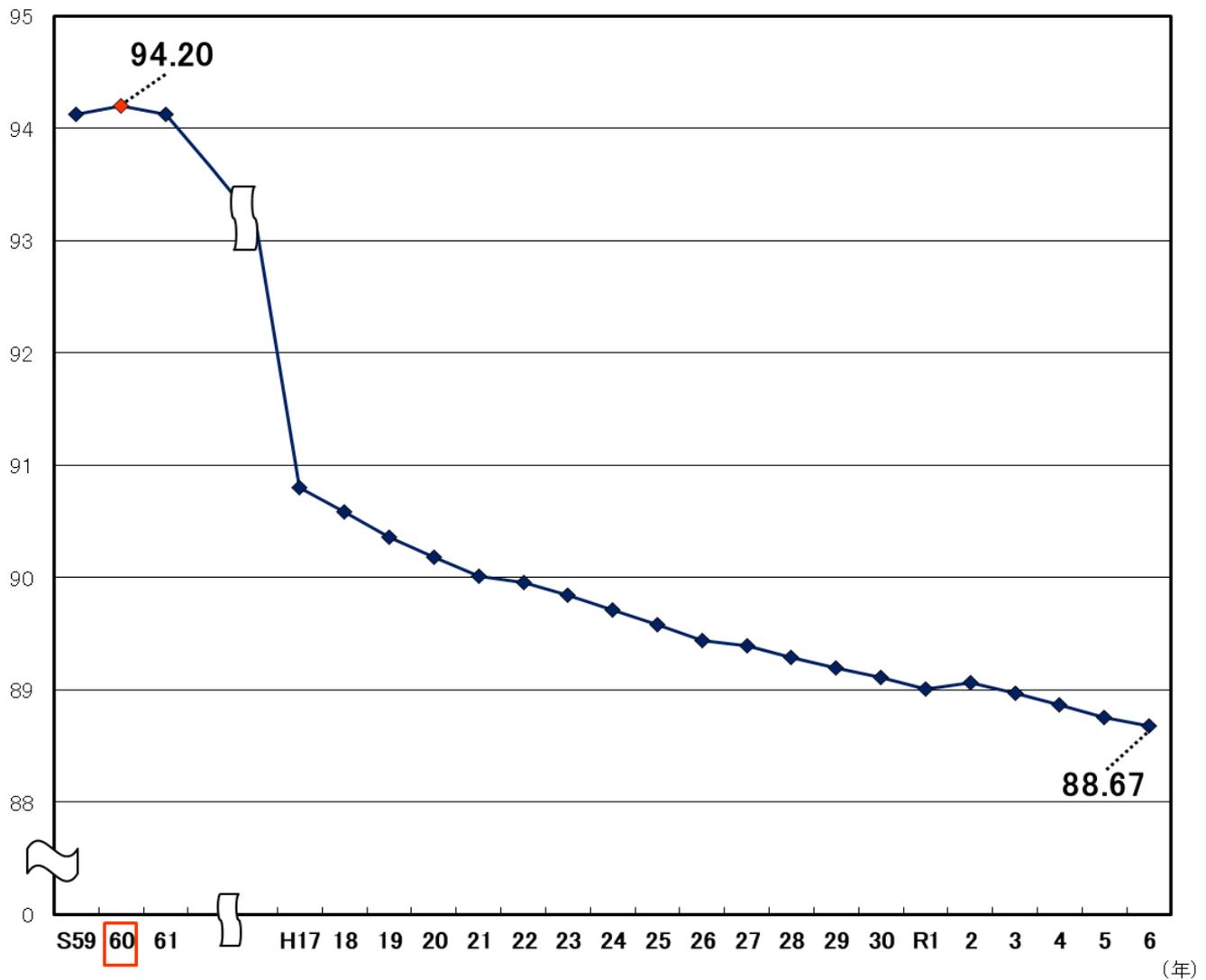


5. 人口性比 [女性100人に対する男性の数] (令和6年10月1日現在)

- 奈良県の人口性比 88.67 (男性人口 603,977人、女性人口 681,117人)
- 人口性比が高い市町村
上位3市町村 十津川村 123.69、野迫川村 110.06、上北山村 108.24
- 人口性比が低い市町村
上位3市町村 曽爾村 84.54、吉野町 85.60、御所市 85.71

※人口性比=男性人口÷女性人口×100

図7 毎年10月1日現在の人口性比の推移



6. 奈良県年齢別推計人口の状況

(令和6年10月1日現在)

- 奈良県の人口 1,285,094人[前年より10,587人(0.82%)減少]
- 年少人口(15歳未満) 141,538人[前年より3,534人(2.44%)減少]
- 生産年齢人口(15~64歳) 719,863人[前年より7,562人(1.04%)減少]
- 老年人口(65歳以上) 423,693人[前年より509人(0.12%)増加]
- 年齢3区分別人口割合
年少人口 11.01%、生産年齢人口 56.02%、老年人口 32.97%

図8 奈良県人口ピラミッド(令和6年10月1日現在)

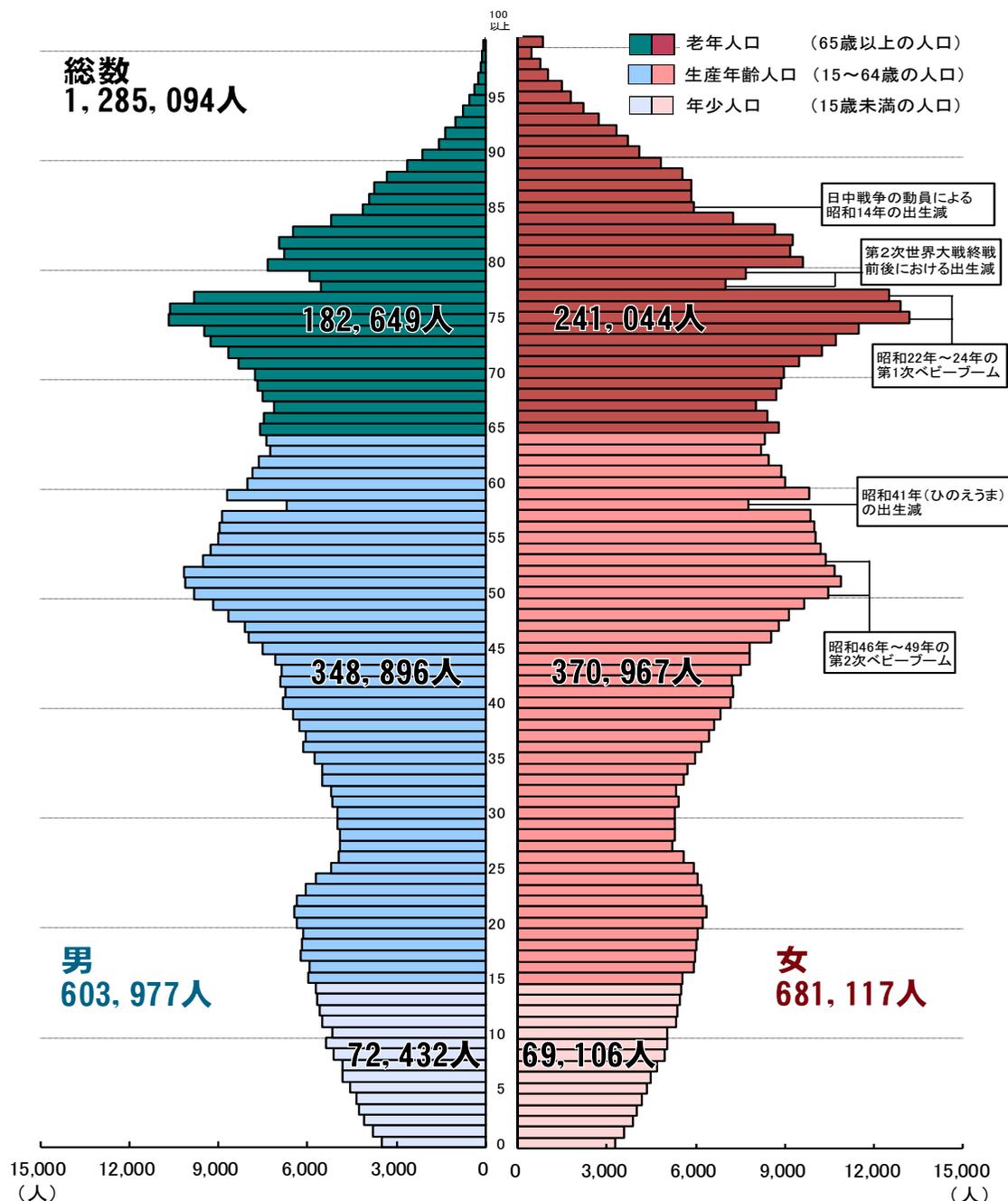
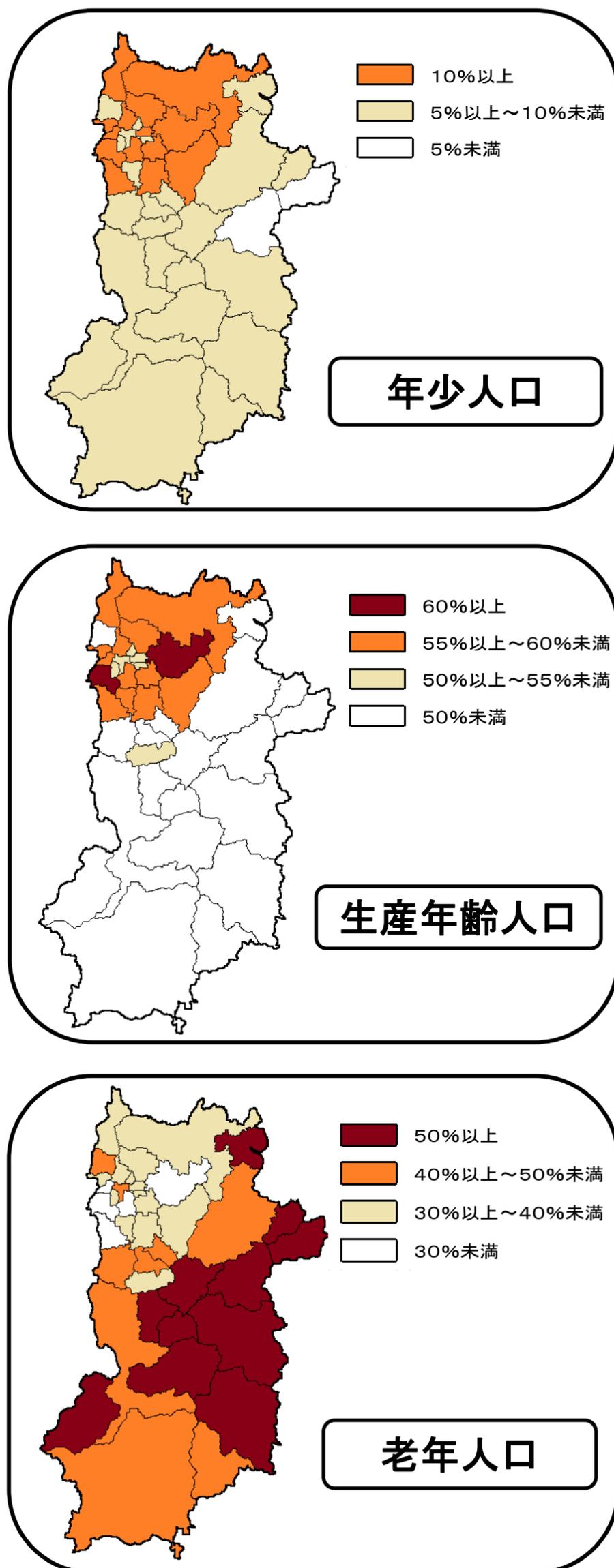


表2. 市町村別年齢3区分別人口の順位

	年少人口 (15歳未満)		生産年齢人口 (15~64歳)		老年人口 (65歳以上)	
	市町村名	割合 (%)	市町村名	割合 (%)	市町村名	割合 (%)
1	葛城市	14.76	香芝市	61.06	御杖村	62.09
2	広陵町	14.57	天理市	60.33	東吉野村	60.65
3	王寺町	14.45	橿原市	58.67	黒滝村	56.95
4	香芝市	13.86	広陵町	57.72	川上村	56.48
5	斑鳩町	13.53	大和高田市	57.36	吉野町	55.33
6	生駒市	12.67	葛城市	57.12	天川村	55.15
7	田原本町	11.74	生駒市	57.09	曾爾村	54.10
8	天理市	11.38	奈良市	56.50	山添村	52.08
9	橿原市	11.08	王寺町	56.25	下市町	51.35
10	三郷町	11.04	三郷町	55.76	野迫川村	50.90
11	桜井市	10.77	桜井市	55.75	上北山村	50.66
12	奈良市	10.71	斑鳩町	55.68	下北山村	47.74
13	川西町	10.58	大和郡山市	55.50	宇陀市	45.14
14	大和郡山市	10.07	田原本町	55.50	高取町	44.46
15	平群町	9.93	安堵町	53.96	御所市	44.44
16	明日香村	9.86	大淀町	53.60	明日香村	43.81
17	三宅町	9.61	上牧町	53.53	十津川村	43.66
18	大和高田市	9.16	川西町	52.97	五條市	43.02
19	上牧町	9.01	三宅町	52.88	河合町	40.26
20	河合町	8.97	河合町	50.77	平群町	40.10
21	曾爾村	8.29	平群町	49.97	大淀町	38.47
22	下北山村	8.18	五條市	49.48	安堵町	37.89
23	安堵町	8.15	十津川村	48.77	三宅町	37.51
24	宇陀市	7.97	御所市	48.50	上牧町	37.46
25	大淀町	7.93	高取町	47.94	川西町	36.45
26	高取町	7.59	宇陀市	46.89	大和郡山市	34.42
27	十津川村	7.57	明日香村	46.33	桜井市	33.48
28	五條市	7.50	下北山村	44.09	大和高田市	33.47
29	天川村	7.41	上北山村	44.06	三郷町	33.19
30	川上村	7.40	野迫川村	43.41	奈良市	32.79
31	黒滝村	7.14	下市町	43.30	田原本町	32.76
32	御所市	7.05	山添村	41.23	斑鳩町	30.79
33	山添村	6.69	吉野町	39.36	橿原市	30.25
34	野迫川村	5.69	曾爾村	37.61	生駒市	30.25
35	下市町	5.35	天川村	37.44	王寺町	29.30
36	吉野町	5.31	川上村	36.12	天理市	28.29
37	上北山村	5.28	黒滝村	35.90	葛城市	28.11
38	東吉野村	4.59	東吉野村	34.76	広陵町	27.71
39	御杖村	4.42	御杖村	33.49	香芝市	25.08

図9 市町村別年齢3区分別人口の割合



7. 人口動態[自然動態及び社会動態] (令和5年10月1日から令和6年9月30日まで)

- 奈良県の人口増減数 10,587人減少 (2,168人増加)
- 自然動態：自然増減数 10,552人減少 (5人減少)
 - 〔 出生児数 6,824人 (85人)
 - 〔 死亡者数 17,376人 (90人)
- 社会動態：社会増減数 35人減少 (2,173人増加)
 - 〔 転入者数 28,551人 (5,705人)
 - 〔 転出者数 28,586人 (3,532人)

※上記転入・転出者数は県外移動者の数値。かっこ内は外国人（内数）の数値。

○ 月別の人口動態

- ・ 自然動態 すべての月で、死亡数が出生数を上回っている。
- ・ 社会動態 R5年10月～12月、R6年4月、7月、9月は転入超過となっている。

図10 人口動態の推移

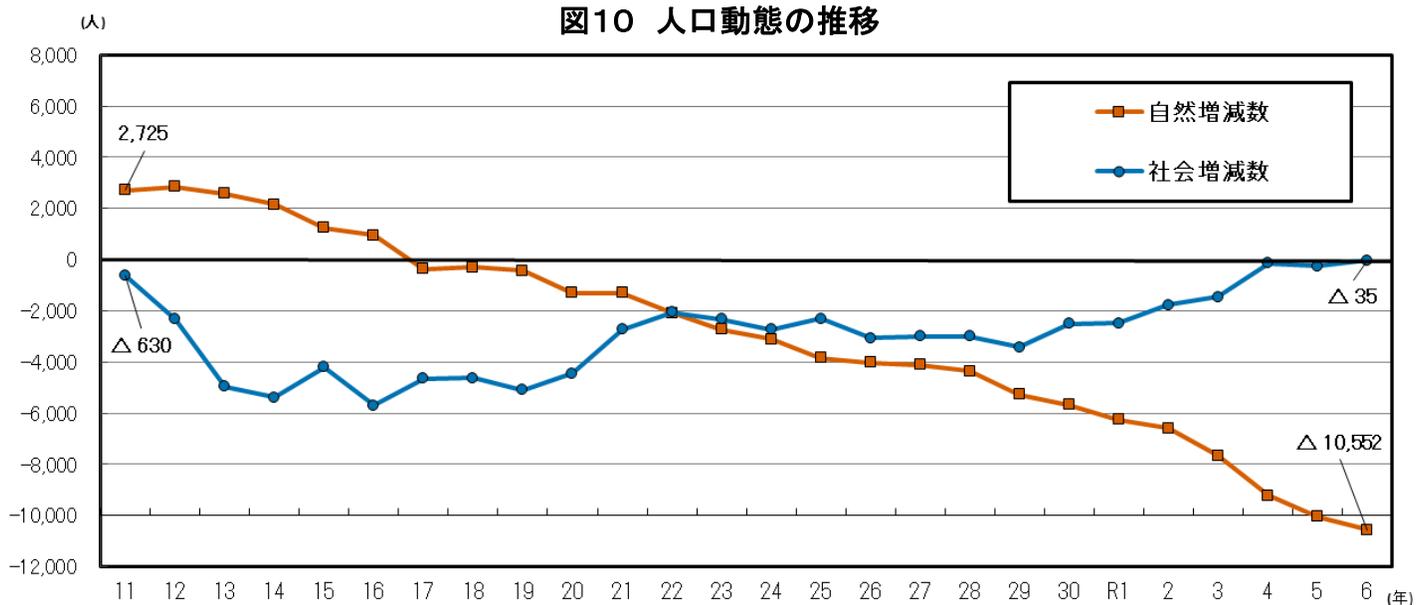


図11 月別自然動態

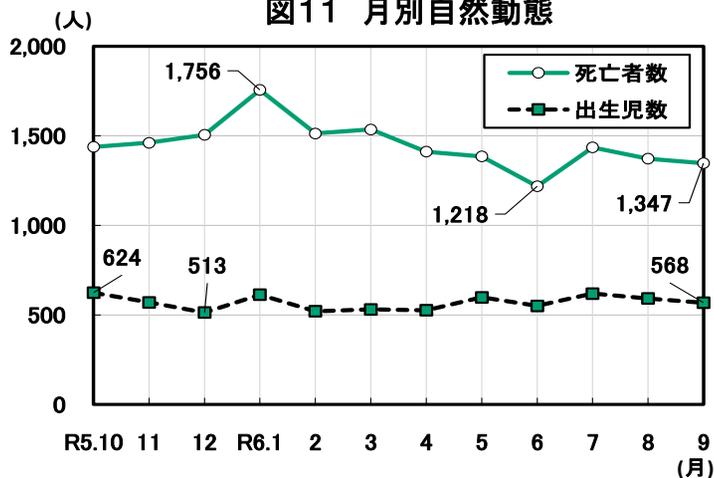


図12 月別社会動態

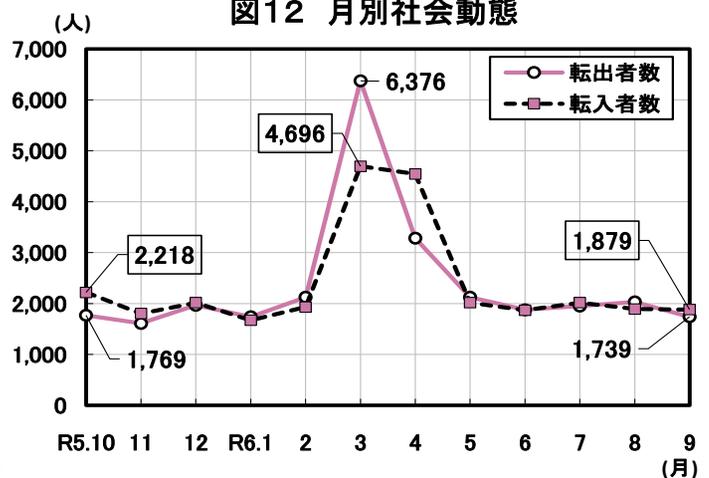


表3 年別人口動態

(単位:人)

年 月	増減数	自然動態 ※1			社会動態 ※1			外国人 登録者数増減
		出生児数	死亡者数	自然増減数	転入者数	転出者数	社会増減数	
平成11年10月～平成12年9月	475	13,225	10,373	2,852	36,692	39,029	△ 2,337	△ 40
平成12年10月～平成13年9月	△ 1,875	12,928	10,338	2,590	34,573	39,542	△ 4,969	504
平成13年10月～平成14年9月	△ 3,309	12,673	10,524	2,149	33,289	38,669	△ 5,380	△ 78
平成14年10月～平成15年9月	△ 3,035	12,259	11,007	1,252	32,464	36,676	△ 4,212	△ 75
平成15年10月～平成16年9月	△ 4,607	11,866	10,906	960	31,294	36,992	△ 5,698	131
平成16年10月～平成17年9月	△ 4,740	11,384	11,743	△ 359	30,510	35,153	△ 4,643	262
平成17年10月～平成18年9月	△ 4,987	11,404	11,692	△ 288	29,807	34,434	△ 4,627	△ 72
平成18年10月～平成19年9月	△ 5,498	11,404	11,839	△ 435	29,646	34,737	△ 5,091	28
平成19年10月～平成20年9月	△ 5,751	11,097	12,406	△ 1,309	28,914	33,354	△ 4,440	△ 2
平成20年10月～平成21年9月	△ 4,123	10,840	12,143	△ 1,303	29,059	31,784	△ 2,725	△ 95
平成21年10月～平成22年9月	△ 4,173	10,743	12,821	△ 2,078	28,041	30,105	△ 2,064	△ 31
平成22年10月～平成23年9月	△ 5,041	10,514	13,251	△ 2,737	27,713	30,043	△ 2,330	26
平成23年10月～平成24年9月	△ 5,997	10,468	13,571	△ 3,103	27,422	30,144	△ 2,722	△ 172
平成24年10月～平成25年9月	△ 6,141	10,321	14,160	△ 3,839	29,367	31,669	△ 2,302	
平成25年10月～平成26年9月	△ 7,083	9,812	13,830	△ 4,018	28,513	31,578	△ 3,065	
平成26年10月～平成27年9月	△ 7,104	9,984	14,098	△ 4,114	28,520	31,510	△ 2,990	
平成27年10月～平成28年9月	△ 7,366	9,577	13,946	△ 4,369	27,954	30,951	△ 2,997	
平成28年10月～平成29年9月	△ 8,693	9,071	14,351	△ 5,280	27,712	31,125	△ 3,413	
平成29年10月～平成30年9月	△ 8,187	8,960	14,631	△ 5,671	27,881	30,397	△ 2,516	
平成30年10月～令和元年9月	△ 8,740	8,625	14,873	△ 6,248	28,386	30,878	△ 2,492	
令和元年10月～令和2年9月	△ 8,360	8,078	14,665	△ 6,587	26,593	28,366	△ 1,773	
令和2年10月～令和3年9月	△ 9,123	7,710	15,378	△ 7,668	26,105	27,560	△ 1,455	
令和3年10月～令和4年9月	△ 9,369	7,524	16,754	△ 9,230	28,367	28,506	△ 139	
令和4年10月～令和5年9月	△ 10,300	7,131	17,176	△ 10,045	28,631	28,886	△ 255	
令和5年10月～令和6年9月	△ 10,587	6,824	17,376	△ 10,552	28,551	28,586	△ 35	

※平成24年6月分までは日本人のみ、平成24年7月からは外国人を含む。

表4 月別人口動態(令和5年10月～令和6年9月)

(単位:人)

年 月	増減数		自然動態					社会動態						
			出生児数		死亡者数		自然増減数	転入者数		転出者数		社会増減数		
令和5年10月中	△ 365	(477)	624	(10)	1,438	(6)	△ 814	(4)	2,218	(712)	1,769	(239)	449	(473)
11月中	△ 697	(252)	570	(5)	1,461	(7)	△ 891	(△ 2)	1,803	(439)	1,609	(185)	194	(254)
12月中	△ 940	(79)	513	(5)	1,505	(4)	△ 992	(1)	2,016	(385)	1,964	(307)	52	(78)
令和6年1月中	△ 1,212	(64)	613	(5)	1,756	(10)	△ 1,143	(△ 5)	1,670	(345)	1,739	(276)	△ 69	(69)
2月中	△ 1,184	(73)	520	(6)	1,513	(15)	△ 993	(△ 9)	1,931	(326)	2,122	(244)	△ 191	(82)
3月中	△ 2,684	(△ 88)	531	(5)	1,535	(16)	△ 1,004	(△ 11)	4,696	(657)	6,376	(734)	△ 1,680	(△ 77)
4月中	376	(524)	526	(8)	1,411	(3)	△ 885	(5)	4,546	(857)	3,285	(338)	1,261	(519)
5月中	△ 894	(219)	598	(16)	1,385	(7)	△ 787	(9)	2,016	(452)	2,123	(242)	△ 107	(210)
6月中	△ 679	(126)	550	(7)	1,218	(6)	△ 668	(1)	1,867	(349)	1,878	(224)	△ 11	(125)
7月中	△ 751	(147)	619	(7)	1,435	(7)	△ 816	(0)	2,016	(372)	1,951	(225)	65	(147)
8月中	△ 918	(69)	592	(9)	1,372	(3)	△ 780	(6)	1,893	(351)	2,031	(288)	△ 138	(63)
9月中	△ 639	(226)	568	(2)	1,347	(6)	△ 779	(△ 4)	1,879	(460)	1,739	(230)	140	(230)
計	△ 10,587	(2,168)	6,824	(85)	17,376	(90)	△ 10,552	(△ 5)	28,551	(5,705)	28,586	(3,532)	△ 35	(2,173)

※かっこ内は外国人(内数)の数値である。

(1) 自然動態 [市町村別] (令和5年10月1日から令和6年9月30日まで)

○ すべての市町村で出生数が死亡数を下回っている

自然減少数が多い上位3市町村 奈良市△2,781人、大和郡山市△758人、橿原市△674人
 自然減少率が高い上位3市町村 御杖村△3.56%、野迫川村△2.93%、川上村△2.60%

図13 市町村別自然増減数 (R5.10.1~R6.9.30)

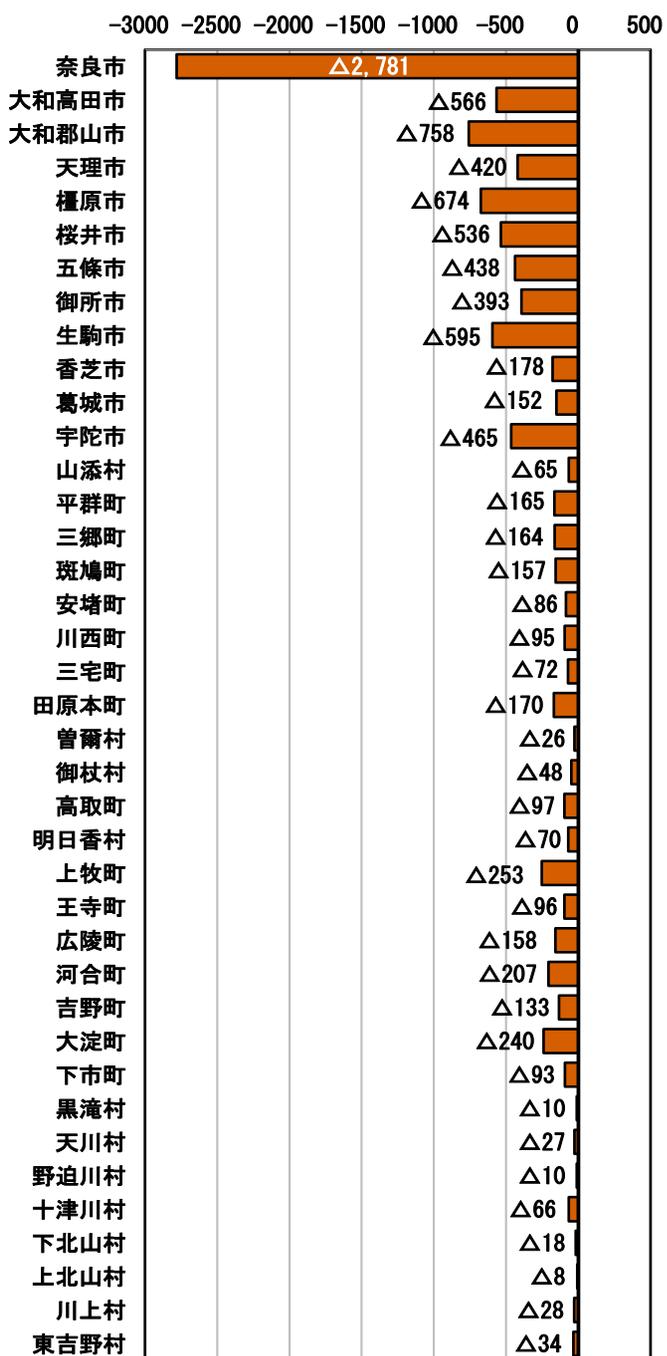
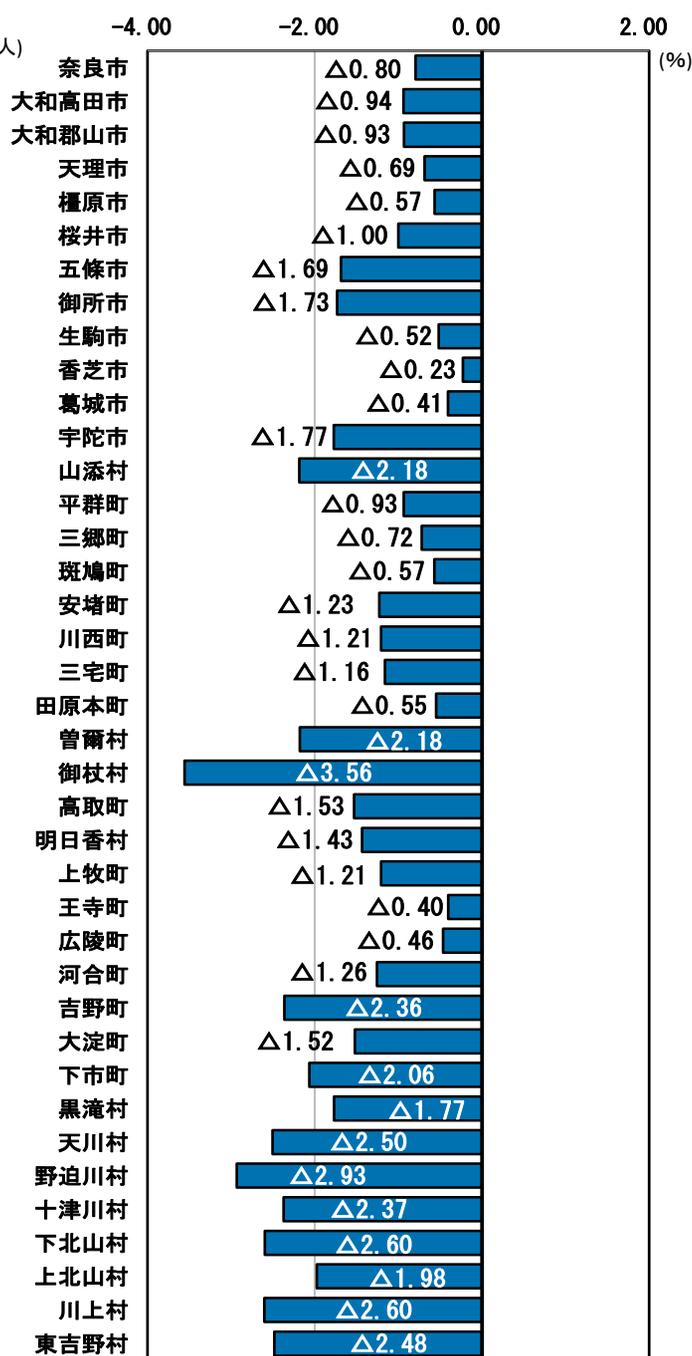


図14 市町村別自然増減率 (R5.10.1~R6.9.30)



(2) 社会動態 [県外移動者] (令和5年10月1日から令和6年9月30日まで)

- 本県への転入者数
転入者が多い上位3都道府県 大阪府 8,891人、京都府 2,096人、兵庫県 1,860人
- 本県からの転出者数
転出者が多い上位3都道府県 大阪府 9,419人、東京都 2,450人、京都府 2,315人
- 都道府県別転出超過数(転出者数－転入者数)
転出超過数が多い上位3都道府県 東京都 999人、大阪府 528人、京都府 219人
- ブロック別転入・転出状況
転入・転出とも、近畿ブロックが最多

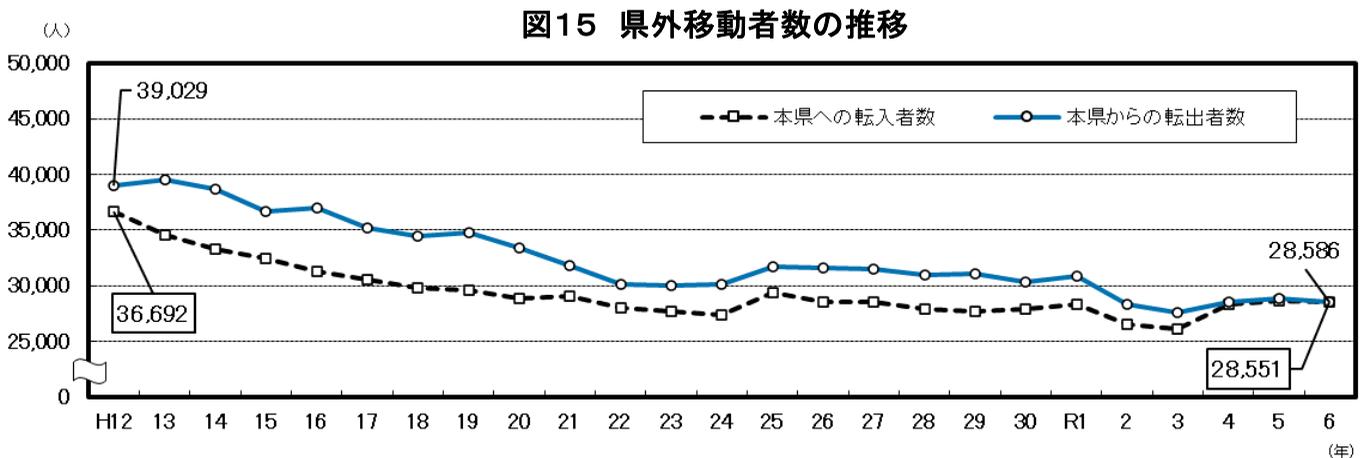
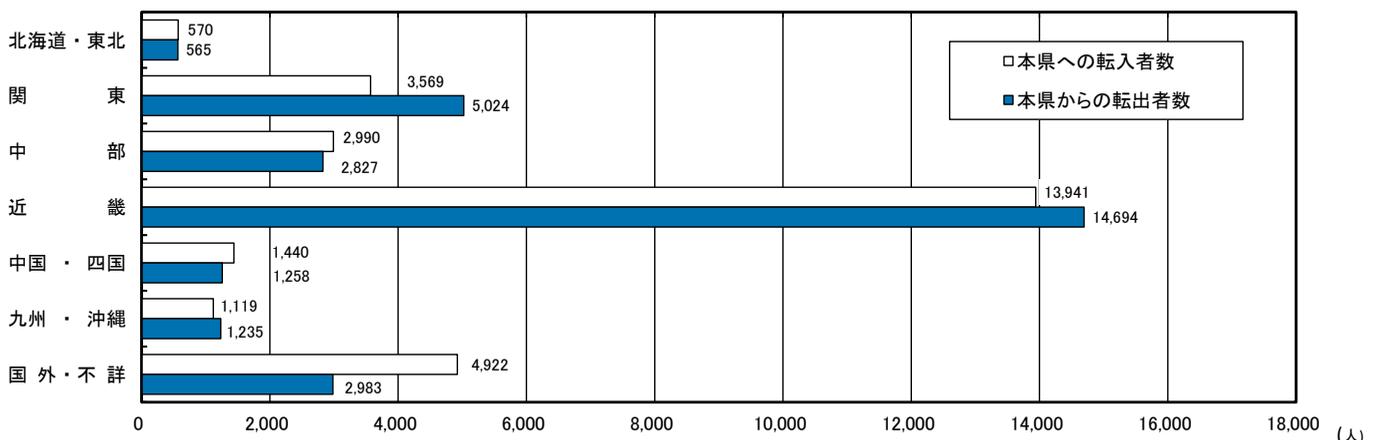


表5 県外移動者数(上位10都道府県)(令和5年10月1日～令和6年9月30日)

	本県への転入者数			本県からの転出者数			転出超過(転出-転入)数	
	都道府県名	人数(人)	構成比(%)	都道府県名	人数(人)	構成比(%)	都道府県名	人数(人)
1	大阪	8,891	31.14	大阪	9,419	32.95	東京	-999
2	京都	2,096	7.34	東京	2,450	8.57	大阪	-528
3	兵庫	1,860	6.51	京都	2,315	8.10	京都	-219
4	東京	1,451	5.08	兵庫	1,843	6.45	千葉	-157
5	愛知	948	3.32	愛知	1,005	3.52	神奈川	-128
6	三重	914	3.20	神奈川	971	3.40	埼玉	-100
7	神奈川	843	2.95	三重	668	2.34	静岡	-100
8	滋賀	567	1.99	千葉	636	2.22	福岡	-74
9	和歌山	527	1.85	滋賀	616	2.15	愛知	-57
10	千葉	479	1.68	埼玉	552	1.93	沖縄	-51

図16 県外移動者ブロック別状況(令和5年10月1日～令和6年9月30日)



(3) 社会動態 [市町村別] (令和5年10月1日から令和6年9月30日まで)

○ 転入超過の市町村 (15市町村)

転入超過数の多い上位3市町村 奈良市 564人、大和郡山市 200人、葛城市 127人

○ 転出超過の市町村 (24市町村)

転出超過数の多い上位3市町村 天理市△151人、宇陀市△125人、五條市△109人

※ 上記転入・転出超過数は県内移動と県外移動を合わせた合計である。

図17 市町村別転入・転出超過数 (R5.10.1~R6.9.30)

